

# 長野相生座・ロキシー

## 相生座

長野松竹相生座

長野市の繁華街に建つ映画館、  
長野相生座・ロキシーは、1892年(明治25年)11月に開場しました。  
最初は千歳座という芝居小屋として建てられたものです。  
以来、建物は120年以上経過しており日本最古級の現役木造映画館です。



レトロで優しい照明が灯る館内。当時の面影を残しつつ、内装やシートを改修してきました。  
1階席はバリアフリー仕様となっています。  
2階席への階段は段の高低がユニーク。  
(入館すると体感できます)

建物正面にあるテントの上に見える白い外壁は、かつての写真そのまの姿。館内は懐かしい空気を感じる昭和の作りで、今でも丁寧に磨き上げられています。館内暖房はセントラルヒーティング方式で、室内や廊下に熱を送るパイプが通っています。トイレはタイル貼りで仕上げであり一見の価値あり!です。もちろん「現役」の映画館なので映画も楽しみたいです。



## history

- 明治25年(1892年) 現在地に芝居小屋「千歳座」として建てられた。
- 明治30年(1897年) 活動写真を初上映。
- 大正8年(1919年) 相生座が千歳座を買収し活動写真の営業開始。
- 昭和28年(1953年) 長野映画興行株式会社に名称変更。
- 昭和47年(1972年) 松竹株式会社と劇場賃貸契約をし、東日本松竹興行が「長野松竹相生座・長野ロキシー」で映画の上映を開始。
- 平成18年(2006年) 長野映画興業が直映館として映画の上映を続行。
- 平成29年(2017年) 12月25日、長野映画興業が創立100年。

※現在劇場は「相生座」「ロキシー1」「ロキシー2」の3つがある。元の建物(千歳座)のスペースを区切り、劇場を2つにした部分が「相生座」と「ロキシー1」、昭和47年に「ロキシー2」が増設された。



昭和30年頃の相生座



現役古時計  
(非公開)

## MAP&アクセス

専用駐車場はありません。公共交通機関(バス・長野電鉄線)や、近隣の有料駐車場をご利用ください。



## ご利用案内

**開館時間** 映画上映時間に準ずる  
上映案内の詳細は以下のアドレスまたは2次元コードで検索  
<http://www.naganoaioiza.com/>



基本料金	一般	1,800円
	高・大学生	1,400円
	3歳~中学生	1,000円
	シニア	1,100円(要証明)
	障がい者	1,000円

※映画をご覧にならない場合でもロビーまで入ることができます。  
※長野郷土史研究会発行の冊子「長野のまちと映画館 120年とその未来」をここで購入することができます。

**お問い合わせ** 長野相生座・ロキシー  
長野市大字鶴賀権堂町2255 TEL 026-232-3016